

「室蘭市立地適正化計画（素案）」への パブリックコメントの実施結果について

1. 実施概要

(1) 募集期間

令和6年1月5日（金）～ 令和6年2月5日（月）

(2) 公表場所

①市ホームページ及び広報紙への掲載

②市内公共施設への設置（10箇所）

- ・室蘭市役所本庁舎（正面玄関）
- ・むろらん広域センタービル（1階戸籍住民課）
- ・蘭東支所（「えきがるセンター」東室蘭駅自由通路東口）
- ・わにホール室蘭市市民会館
- ・保健センター3階
- ・胆振地方男女平等参画センター（ミンクール）
- ・サンライフ
- ・障害者福祉総合センター（びあ216）
- ・FKホールディングス生涯学習センターきらん
- ・図書館白鳥台分室（白鳥台ショッピングセンターハック内）

(3) 提出方法

公表場所に設置している意見箱への投函及び都市政策推進課への持参・郵送・
ファクス・電子メールによる提出のほか、市ホームページからの電子申請

2. 提出意見数

2件（2人）

3. 意見等の概要と室蘭市の考え方

次ページのとおり

「分類」欄の番号の説明

①：今回の計画及び取組の方向性として、意見等の趣旨を反映させていただいたもの	0件
②：意見等の趣旨が計画及び取組の方向性として、既に予定されていたもの	1件
③：今後、施策事業を検討・実施する際に参考にさせていただくもの	0件
④：意見等の趣旨を計画及び取り組みに反映できなかったもの、またはその他の意見等	1件

意見等の概要と室蘭市の考え方

提出者	No.	意見等の概要	分類	室蘭市の考え
A	1	<p>人口減少による様々な変化への対応は、仕方のないことだと思い、計画はある程度適したものと感じました。ただ、体育館の移転とテニスコート集約によって、「実質的なサッカー場の減少」「身近な場所でテニスができない」というスポーツ面でのデメリットが出てました。サッカーのまち室蘭でしたが、伊達に中心は移りつつあります。文化センターも無くなりかけましたが、室蘭から1300人収容の施設が無くなれば、苫小牧に音楽文化も移っていきます。文化の衰退は、人口減少を加速させそうなので、人が減らない、楽しみを感じられる街も意識してほしいと思います。</p>	②	<p>当計画（素案）では、にぎわいあふれるまちなかを再生するための施策の一つとして、「公共施設の拠点集約と再編による市民サービス充実」を掲げており、スポーツ機能の集約・再編や教育・文化機能の維持・誘導にも取り組んでいるところですので、いただいたご意見も参考にしながら、計画を推進していきます。</p>
B	2	<p>市体育館を蘭西にもっていったことについて、はたして適正なのだろうか？利用者にとっては宮の森がずいぶん便利です。たとえば蘭西だと国からの交付金があるとか、サッカー場、テニスコートとかの人件費が削減できるとしても適正化ではない。私は卓球を週5～6回はやっていたが、桜蘭中、工業高、栄校、室工大は1/5くらい（もっと少ないかな）しか見なくなった。午前中利用していた蘭エイトは蘭西にくることによって解散した。メンバーの何人かはサンライフでやるようになった。高砂テニスコートは何らかの事情により使えなくなったのだろうか。わざわざサッカーグラウンドをつぶして金をかける必要があるのだろうか。別の場所を確保できなかったのだろうか。</p>	④	<p>頂いたご意見も参考にしながら、持続可能なまちの実現に向けて、公共施設の老朽化や人口減少に対応した公共施設の集約・再編を推進していきます。</p>